

環境保全型地盤改良工法

HySPEED工法のご案内

昔から、「家作りはしっかりした地盤が大切」と言われています。どんな頑丈な構造の建物でも、軟弱地盤の上ではその性能を発揮できません。そのため、丈夫な地盤を作るために、地盤改良が行われます。

従来の地盤改良の標準的な工法として、セメントによる柱状改良があります。しかし、近年、**環境汚染問題**（発がん性物質六価クロム）、**資産目減り問題**（セメント混合物の混入による土地評価の下落）、**品質不良問題**（設計上の強度確認の不備に寄る住宅地盤事故）などの問題点が指摘されています。

ハイスピード工法は、上記の問題点をすべてクリアーする**環境保全型地盤改良工法**です。

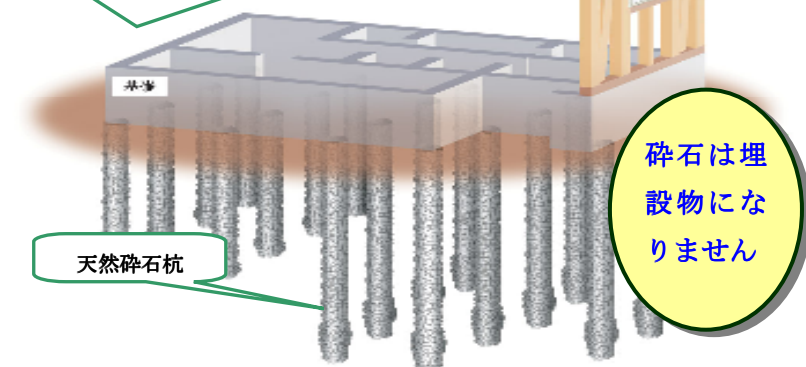
2007年には、中越沖地震で大きな被害が発生し、問題となった液状化現象など、地震対策にも優れた工法だと確信しております。当社では新潟県上越地域を中心に、新潟県、富山県、長野県で営業活動をおこなっております。

お客さまの大切なお住まいが、不同沈下の被害にあわないためにも、**ハイスピード工法(砕石パイル工法)**は、地盤改良の大変有効な工法です。

HySPEED 工法とは

セメントなどの固結材を使わずに、環境に配慮した天然砕石だけを利用した地盤を改良する工法です

施工状況



産廃にな
らない

土壌汚染
なし

地震に
強い

液状化
抑制

天然砕石使用で
地価を下げない

地盤改良工事後の地耐力調査（平板載荷試験）を行い地盤保証会社の保証（最大20年保証）をお付け致します。